

「創立記念日を迎えて」

創立記念日を迎えるに当たり、改めて本院の基本となる願い、その基盤となる精神について、皆さんで考え、再確認して行きたいと願っています。

本院のそもそもの建学の理念は、キリスト教カトリックの伝統にあります。ヘブライズム（ユダヤ教の伝統）とヘレニズム（古代ギリシャ文化の伝統）を土台として発展してきたキリスト教は、神の前の平等と隣人愛を大切にし、与えられ生かされている生命に感謝し無私の精神で生きることを心がけます。そして知性と理性を「人を人たらしめるもの」として大切にし、その耕しに努めます。

また本院は、そのメインキャンパスが仙台伊達家のお屋敷の跡に立地するという貴重な由緒を持っています。仙台の地に培われてきた日本古来の豊かな伝統・文化を大切にしながら、我が国に古来から積み重ねられてきた人間教育の精髓を、本院で学ぶ一人ひとりの子どもに着実に実現してゆきたいと願っています。

私達は、こうしたキリスト教カトリックと日本の精神文化の伝統に立脚し、世のため他人のために働く力（＜我々の世界＞を生きる力）も、また自分自身の内面世界に依拠し、その充実を図っていく力（＜我的世界＞を生きる力）も共に育つよう、日々の教育活動に努めています。



「聖母子像」



理事長 梶田 勲一

聖ウルスラ学院英智の幼稚園、小・中学校、高等学校の教育の在り方が持つこうした基本精神について、教職員一同が再確認すると同時に、御家族の方々を始め関係の方々から一層の御理解を頂き、本院に学ぶ一人ひとりの子どもの上に、こうした精神に基づく教育成果が着実に実現することを心から願っています。



聖ウルスラ学院報

2025

VOL45_{10.20}

幼稚園型認定こども園聖ウルスラ学院英智幼稚園

2023年（令和5年）4月から、幼稚園教育を土台に保育所的な機能を持ち合わせた「幼稚園型認定こども園」としてスタート。幼稚園の名称も「幼稚園型認定こども園聖ウルスラ学院英智幼稚園」と園名を変更し歩み始めて3年目。一時落ち込んだ園児数も徐々に回復し安定した園児数を確保している。働く保護者の皆さんのニーズに応えられる幼稚園として、保護者の子育てサポート、入園児の成長と育成に教職員一丸となって幼稚園教育に取り組んでいる。保護者の皆さんが、安心してお子様をお任せいただける幼稚園として歩んでいる。

幼小接続連携教育

文科省では、幼児期の教育と小学校における児童期の教育を円滑に接続させ、子どもの成長と学びの連続を保障し、幼児期から大学までの体系的な教育を推奨している。本学院では「15年間の一貫教育」、「力の付く元気な学校」をキャッチフレーズとして、15年間を通して一人ひとりの可能性を最大限に伸長する教育の筋道を整えている学校として、教育活動に取り組んでいる。来年度小学校に入学する聖ウルスラ幼稚園の年長はな組の園児たちが、5月、6月、9月及び10月と一本杉キャンパスを訪れ、幼小接続連携教育に励みました。園児たちは、聖堂、法領塚古墳、メディアセンター等の施設を利用して、学校探検や聖堂・読書・読み聞かせなどを体験し、有意義で楽しい時間を過ごしました。

園児の皆さん、来年度本学院小学校への入学を心よりお待ちしております。



輝く栄光

【中学校バドミントン部】

〈仙台市中総体若林区大会〉

男子団体戦優勝、女子団体戦優勝

男子シングルス優勝 祢津蒼太（2年）

第2位吉田蒼生（3年）第3位後藤耀太（2年）

男子ダブルス 優勝 佐藤葵貴（2年）鈴木道琥（2年）

第2位土屋和志（3年）片野義康（2年）第3位佐々木翔（3年）佐藤遥斗（3年）

女子シングルス優勝 木下結瑛（3年）、第2位 鈴木彩空（3年）、第3位細谷綺希（3年）

女子ダブルス 優勝 富田琴音（3年）岡村優希美（3年）

第2位植木翠乙（2年）岡本明純（2年）、第3位松本芽依（3年）高木洵奈（2年）

〈県中総体〉

男子団体戦 18大会連続 18回目の優勝、女子団体戦 28大会連続 49回目の優勝（東北大会出場）

男子シングルス優勝 吉田蒼生（3年）、第2位祢津蒼太（2年）（東北大会出場）

男子ダブルス 優勝 佐々木翔（3年）佐藤遥斗（3年）（東北大会出場）

第2位土屋和志（2年）片野義康（2年）（東北大会出場）

第3位鈴木道琥（3年）佐藤葵貴（3年）

女子シングルス優勝 木下結瑛（3年）、第3位鈴木彩空（3年）（東北大会出場）

女子ダブルス 優勝 富田琴音（3年）岡村優希美（3年）（東北大会出場）

第2位植木翠乙（2年）岡本明純（2年）（東北大会出場）

第3位松本芽依（3年）高木洵奈（2年）

〈東北中学校大会〉

男子団体戦第2位、女子団体戦第3位 女子シングルス第2位木下結瑛（3年）（全国大会出場）

〈全国中学校大会〉 男子団体戦ベスト8

【中学校ソフトテニス部】

〈仙台市中総体〉 若林区男子団体戦第3位

男子Dブロック男子ダブルス優勝 佐藤綺斗（3年）二瓶湧仁（3年）

【書道部】



〈東北六県高校書道交流展〉



〈瑞巖寺パフォーマンス・展示会〉

【高等学校バドミントン部】

〈高総体〉 男子団体 15 大会連続 15 回目の優勝、女子団体 43 大会連続 46 回目の優勝

女子シングルス優勝山辺彩由里（2 年） I H・東北大会出場

準優勝木村ひなの（2 年） I H・東北大会出場

女子ダブルス 優勝戸上 凛（3 年）山下羽奈（2 年）

I H・東北大会出場

準優勝木村ひなの（2 年）山辺彩由里（2 年）

I H・東北大会出場、

第 4 位 丹野琴瀬（3 年）新田紗矢（3 年）

東北大会出場

男子シングルス

優勝 村木悠空（3 年） I H・東北大会出場、

準優勝 小峯泰成（3 年） I H・東北大会出場

第 3 位 内村栞大朗（3 年）東北大会出場 第 4 位 石原慶悟（3 年）東北大会出場

男子ダブルス

優勝 石原慶悟（3 年）内村栞大朗（3 年） I H・東北大会出場

準優勝 村木悠空（3 年）小峯泰成（3 年） I H・東北大会出場

第 3 位 仲田彩凄（2 年）阿部悠行（2 年）東北大会出場

第 4 位 山田雄大（3 年）平川 翔（2 年）東北大会出場



〈東北大会〉

男子団体戦第 3 位、女子団体戦第 3 位、男子シングルス第 3 位村木悠空（3 年）

男子ダブルス 第 3 位石原慶悟（3 年）内村栞大朗（3 年）

〈山口インターハイ〉

男子団体戦ベスト 8、女子団体戦ベスト 8、男子ダブルス石原慶悟（3 年）内村栞大朗（3 年）ベスト 8

【ソフトテニス部】

〈高総体〉

男子団体準優勝・女子団体第 3 位（東北大会出場）

男子ダブルス

青柳空杜（3 年）佐々木成愛（3 年） I H・東北大会出場

匂坂虎太郎（3 年）高橋俊介（3 年）東北大会出場

宮城県私立高等学校ソフトテニス大会 男子団体優勝

女子団体第 3 位



【女子バスケットボール部】

〈高総体〉 第 5 位 東北大会出場

【女子卓球部】

〈高総体〉

団体戦準優勝 東北大会出場

ダブルス第 3 位小幡姫菜（3 年）横山夕珠（3 年）

東北大会出場

シングルス小幡姫菜（3 年）、東谷夏帆（1 年）東北大会出場





【合唱部】

第 92 回 NHK 全国学校音楽コンクール

宮城県コンクール金賞

第 92 回 NHK 全国学校音楽コンクール

東北ブロックコンクール銅賞

第 77 回全日本合唱コンクール宮城県大会

金賞及び宮城県知事賞

第 77 回全日本合唱コンクール東北支部大会金賞



【吹奏楽部】

第 68 回宮城県吹奏楽コンクール

金賞

第 68 回東北吹奏楽コンクール

金賞

第 38 回宮城県マーチングコンテスト

金賞

第 38 回東北ブロックマーチングコンテスト金賞

(9 年連続全国大会出場)

聖ウルスラ学院小学校 1976 年卒業生

卒業後初めての同級会開催！

代表幹事 澁谷 正人

この度開催された聖ウルスラ学院小学校 21 期卒業生の同級会の報告をさせていただきます。

当時 6 年 2 組の担任教師だった岩井誠先生を交え 2025 年 8 月 12 日に開催しました。50 年の歳月を超えての開催は今年の 6 月より同級生の搜索からスタート。横のつながりで結果 55 名中 34 名に連絡が取れて当日は関東からの参加もあり計 16 名プラス岩井先生の会になりました。開催の動機は、同級生に他界した者もいると聞き今のうちに会いましょうという事での発足です。最初に岩井先生からは他界した同級生への祈りを頂き無事に開催されました。終始笑顔の絶えない素晴らしい同級会になりました。無事に終了し今後もウルスラ卒の同級生として仲良く人生を過ごす予定です。

簡単な報告になりますが、今後ともどうぞよろしくお願いします。



東北学院大学と包括連携協定を締結

9月17日（水）に東北学院大学五橋キャンパスにて、東北学院大学と包括連携協力に関する協定の締結式が行われました。東北学院大学と高校との1対1での連携協定は初めてのことです。本協定は、両校が建学の理念に掲げるキリスト教精神に基づき行う学術研究教育、文化等の分野で相互に協力し、学校教育の振興地域社会の発展、及び若者の人間的成長に寄与することを目的としています。教職員や学生・生徒との相互交流や協働学習を通じ、双方のキリスト教精神に基づく学術の理念の実現を目指し、より魅力的な大学・高等学校にしていきます。

具体的な連携協力事項

- 1) 大学及び高等学校における教育研究、調査研究に関すること
- 2) 学生及び生徒の学習支援に関すること
- 3) 生徒の講義・実習の受講などに関すること
- 4) 地域社会の発展に資する研究及び実践に関すること
- 5) キリスト教教育の発展に資する研究及び実践に関すること

これまでの高大連携協定締結大学

東北福祉大学	2019年2月14日
仙台白百合女子大学	2024年8月2日
昭和女子大学	2024年10月21日
東北学院大学	2025年9月17日
上智大学	2025年12月12日

